

2025年度

ニチキッズ上本町保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

| 評価方法 | | |
|----------------|------|--|
| 保育士等（全職員）の自己評価 | 評価期間 | 2026年1月5日（月）～1月31日（土） |
| | 実施方法 | 全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。 |
| 保育施設の評価 | 評価日 | 2026年2月16日（月） |
| | 実施方法 | 話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。 |

| 項目ごとの評価 | |
|-------------|---|
| 保育理念 | 「おもいっきり遊ぶ・おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子どもが安心して過ごせる関わりや安全に生活できる環境作りを重点に保育を行った。子ども一人ひとりの思いを受け止め寄り添い、楽しく活動出来る計画を立て実践していった。 |
| 子どもの発達援助 | 一人ひとりの子どもの姿を把握し、個々に寄り添いながら発達や成長に合わせた援助を行い、自分で出来た達成感や次への意欲に繋げていけるようにした。 |
| 保護者に対する支援 | 日々のコミュニケーションを大切にして、送迎時には園での様子を伝えたり家庭での様子を聞き、出来たことや良いところを伝えて成長を共に喜び合った。 |
| 保育を支える組織的基盤 | 外部研修や園内研修で学び合い、職員間で情報共有を行いスキルアップを図った。今後も研修内容を見直しながら自己研鑽を通して保育の質向上に努めていきたい。 |

| 総評 |
|--|
| 「おもいっきり遊ぶ・おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子どもの最善の利益とは何かを考えながら成長に合わせた安心安全な保育を行った。子どもや保護者に寄り添い丁寧な関わりや対応が出来た。保護者とのコミュニケーションでは連絡帳やHPの様子の配信だけでなく日々の子どもの成長を伝え、共に喜び合うことで共感し信頼関係も構築できた。次年度も職員の自己研鑽を積み、保育の質向上を図りながら職員間で連携を取り、子ども一人一人の育ちの理解と共通認識を持ち、暖かいやさしい雰囲気の中で自主性や自己肯定感を育む保育を行っていきたい。 |